

「第一回自然観察会」開催しました

5月10日(土)自然観察会とコマ打ち体験会が行われました。NPO法人「環境緑化協力会」から説明を受け、昭和の森公園の散策に出発しました。老若男女50名が参加しました。

朝まで降っていた雨もやみ、曇りの天気。暑くもなく寒くもなく絶好の観察会。雨で洗い流された新緑が鮮やかに目に入ると同時に耳には鳥のさえずりがうるさいほど入ってきます。

「ヒメオドリコソウについて、赤い花びらをよく見ると佐渡おけさを踊っているように見えます」「西洋タンポポは、がくの所に特徴があり、日本タンポポと見分けがつかず」「杉花粉症は良く聞きますが、シラカバの花粉も花粉症の方には厳しい花粉です」等1時間程の説明を受けながら、快い疲労が足に残りつつ終了しました。

続いて、シイタケのコマ打ちに移りました。協力会の方に原木に穴を開けていただき、菌のついた種コマを原木に打ち込みました。2年先のシイタケの成長、収穫を願って解散となりました。



(自然環境部会)

蚊里田の土俵でこどもたちが熱戦!

若槻地区子ども相撲大会

蚊里田場所が開催されました。



5月11日(日) 若槻東条の蚊里田八幡宮相撲場で、「若槻地区子ども相撲大会」が行われました。

昨年に引き続きの開催で、今回は総勢38名の小学生が参加し、大いに盛り上がった大会になりました。昨年はコロナの影響で5年ぶりの開催でしたが、今年は2回目ということで、スムーズな大会進行ができました。



朝から五月晴れのすばらしい晴天の下、ちびっこ力士による大相撲ばりの大熱戦に、周りの大人達もじっと見入ってしまいました。1分を超えるような熱い戦いや投げの打ち合い、勝った子どものガッツポーズ、負けた子の涙、などなど、どの取り組みも本当に真剣で、感動ものでした。見ている大人たちも大熱戦におもわず声を上げたり、取り組みが終わった子どもがお友達を応援したり、とても盛り上がった一日となりました。

参加した子どもたちは、「またやりたい」「楽しかった」「次は勝ちたい!」などと口々に話していました。北部中の生徒さんも4名、大会運営ボランティアで参加してくれました。

日本の伝統である相撲文化に子どもたちが触れるいい一日でした。来年も行いますので、多くのみなさんの参加をお待ちしています。

(青少年部会)



若槻地区自主防災会 連絡協議会 総会開催

5月10日
コミュニティ
センターにお
いて、若槻地
区自主防災会
連絡協議会の



総会が開催され、令和7年度の防災事業を確認しました。引き続き行われた研修会では、鶴賀消防署若槻分署の相澤分署長より「新たな市民防火運動がスタート」と題した講演があり、住宅防火とくらしの事故防止についてのポイントを説明していただきました。また、消防団若槻分団長の原田分団長からは、消防団活動の報告と、地域の安全を守る団員確保についての協力依頼がありました。最後に、若槻地区の防災関係のマニュアルと、区の防災訓練の充実について確認を行いました。

今年度も防災関係者が連携し「安全・安心で住み良いまちの実現」のため、地区の防災力向上を目指します。

(自主防災会連絡協議会)

「夏のずくトレ講座」を開催

若槻公民館との共催事業として「夏のずくトレ講座」を開催しています。初回は5月19日(月)、午後1時30分から三登山ホールにて行われました。

講師は昨年もお世話になりました予防医学アドバイザーでパーソナルトレーナー、人気の笠井尚樹先生。この日は25名で楽しくにぎやかに身体と頭を動かしました。

始めに身体の柔軟性をチェックする動作などをやりましたが、日常生活では気づきにくい筋力の偏りも知ることが出来て、転倒防止などの参考になりました。先生の話し方が、とにかく楽しくてわかりやすく、参加者の皆さんもリラックスして身体を動かしていらっやいましたが、フレイル予防に対する関心の高さもうかがえました。

「夏のずくトレ講座」の受付は締め切りでしたが、11月に「冬のずくトレ講座」も予定しています(後日回覧)。体力維持や認知症・フレイル予防に楽しく取り組んでみませんか。このあと予定している「夏のずくトレ講座」6/23(月)・7/7(月)の見学もできます。

お問い合わせ・見学などのお申し込みは
若槻公民館 電話295-3355まで。

(健康部会)

